

2020 年度 A セメスター科目の開講及び対面授業における注意点について

前期課程学生 各位

新型コロナウイルス COVID-19 については、依然感染拡大が懸念される状況が続いており、本学においても引き続き感染防止の取り組みを継続して実施する必要があります。

しかしながら、一方で、科目の特性や学生間のつながりを考慮した場合に、クラス指定科目においてはオンライン授業のみではなく一部対面授業の実施が必要と考え、すでにお知らせしているとおり、初修外国語等の科目について 2020 年度 A セメスターでは対面授業を行う方向で最終調整しています。各科目のシラバスは 9 月初旬に公開予定ですので、開講方法等の詳細をご確認ください。なお、本郷各学部の持出専門科目は、今年度は全てオンライン開講または本郷キャンパス等での開講予定となっており、原則として、駒場キャンパスでの対面開講の予定はありません（詳細は各学部からのお知らせ等を確認してください）。

また、対面授業の際の注意点を併せてお知らせしますので、ご確認いただき、授業への出席にあたっては十分留意するようにしてください。今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては発表後に授業形態を見直すこともありますので、今後もお知らせ等を十分に確認するようにしてください。

○対面授業を受講する際の注意点

対面開講の授業を受講するにあたって、次の点に注意してください。

【授業中における注意点】

- ・必ずマスクを着用すること。ただし、発声を伴う語学科目など、マスクの着用が難しい場合はマスクに代えてフェイスシールド又は透明マスクを着用する。
- ・できるだけ他者と距離をとって着席すること。最低でも、市松模様型のように前後左右に空席を確保すること。また、授業中の移動は特に必要がない限りしないこと。
- ・咳・くしゃみの際には咳エチケットを徹底すること。
- ・不要な発声、会話をしないこと。

【授業の前後における注意点】

- ・毎日検温し、体温と不調があればそれを日々記録し、自身で体調を管理すること。
- ・授業当日に発熱（37.5℃以上又は平熱比 1℃以上超過）や咳、息苦しさ、強いだるさなど体調がすぐれない場合は、大学に登校せず、科目担当教員にその旨連絡すること。
- ・キャンパスで授業を受ける場合には、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールし、Bluetooth を ON にしておくことを強く推奨する。なお、それができない場合は、キャンパス内に滞在している間の行動の記録を取って保存しておくこと。
- ・アルコール除菌ペーパーや携帯可能な消毒液等があれば、持参・使用することが望ましい。
- ・消毒液とペーパーを各号館の廊下に用意しているので、入室の際に手指を消毒するとともに、教室に着席する際には、消毒液を含ませたペーパーで身の回りを拭き、拭き終わったペーパー

は所定のごみ箱に捨てること。

- ・常にソーシャルディスタンスを意識した行動をとり、構内の移動や教室の入退室の際にも他者との距離をとることを意識すること。
- ・同じ室内、空間に他者がいる場合は、必ずマスクを着用すること。
- ・食事をする場合は他者との距離をとり、飛沫が飛ばないように静かにとること。
- ・授業前後や帰宅時など、こまめに手洗いすること。
- ・授業終了後、特に用事がない場合はすみやかに退構すること。
- ・入構にあたっては、教養学部ウェブページで周知される手続きに従い登録を行うこと。
- ・エレベーターの使用は移動に困難のある者だけに制限する。やむを得ず利用する場合は、利用者間の距離を確保すること。

以 上

令和2年8月25日

教養学部等教務課